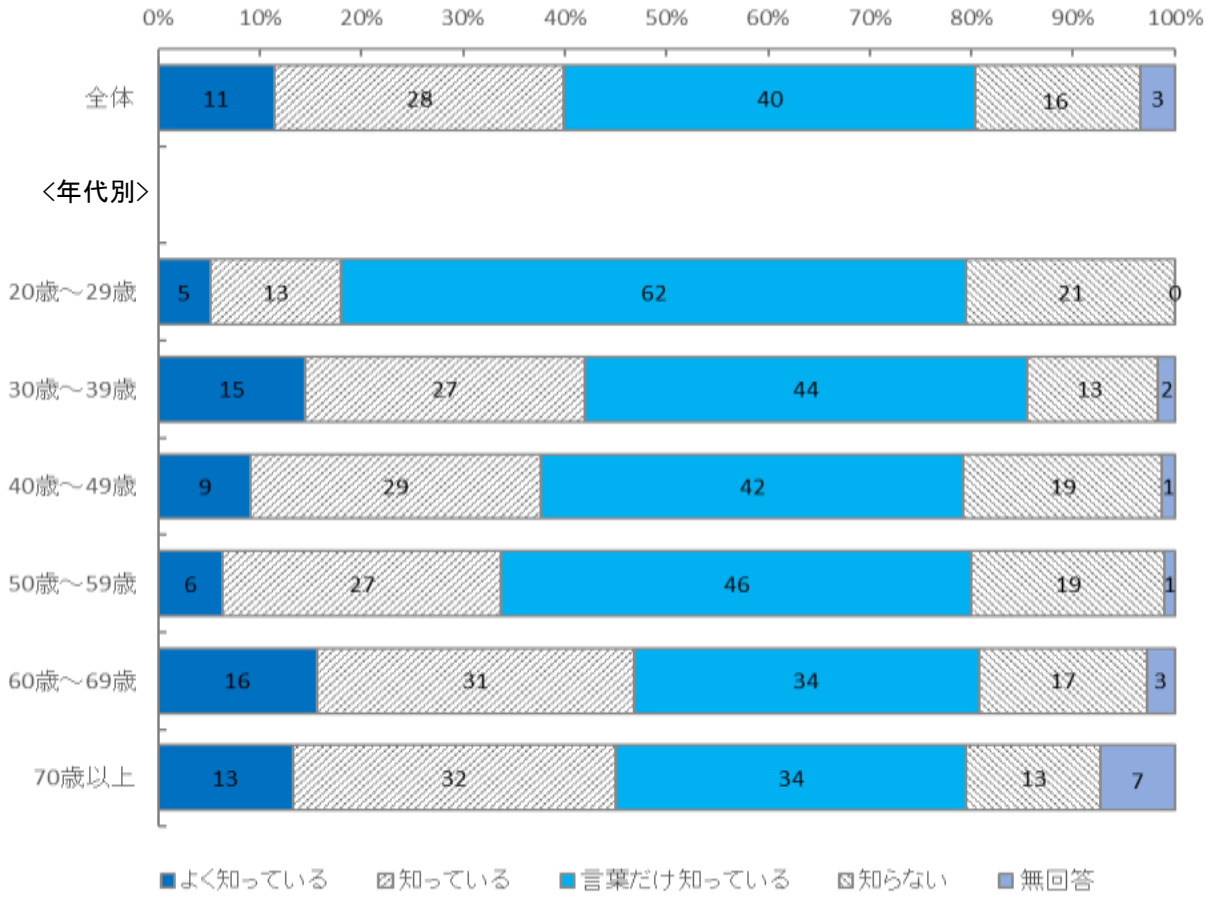
◆◇◆◇◆【在宅医療・在宅介護について】◆◇◆◇◆

東成区では、医療と介護の両方が必要となっても、住みなれた地域で自分らしい暮らしを続けていくことができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供される体制づくりを進めています。

問12 医師や歯科医師、看護師などの医療関係者が、患者のお住まいを訪問して治療等を行う「在宅医療」について知っていますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	よく知っている	61	11
2	知っている	152	28
3	言葉だけ知っている	216	40
4	知らない	87	16
	無回答	18	3
	回答者数	534	



●「在宅医療」の言葉を知っている方が約8割、内容まで知っている方は約4割

・「よく知っている」が11%、「知っている」が28%と合わせて39%の方が認知しています。また、「言葉だけ知っている」の40%を合わせると79%の方に「在宅医療」という言葉は知られていることが分かりました。

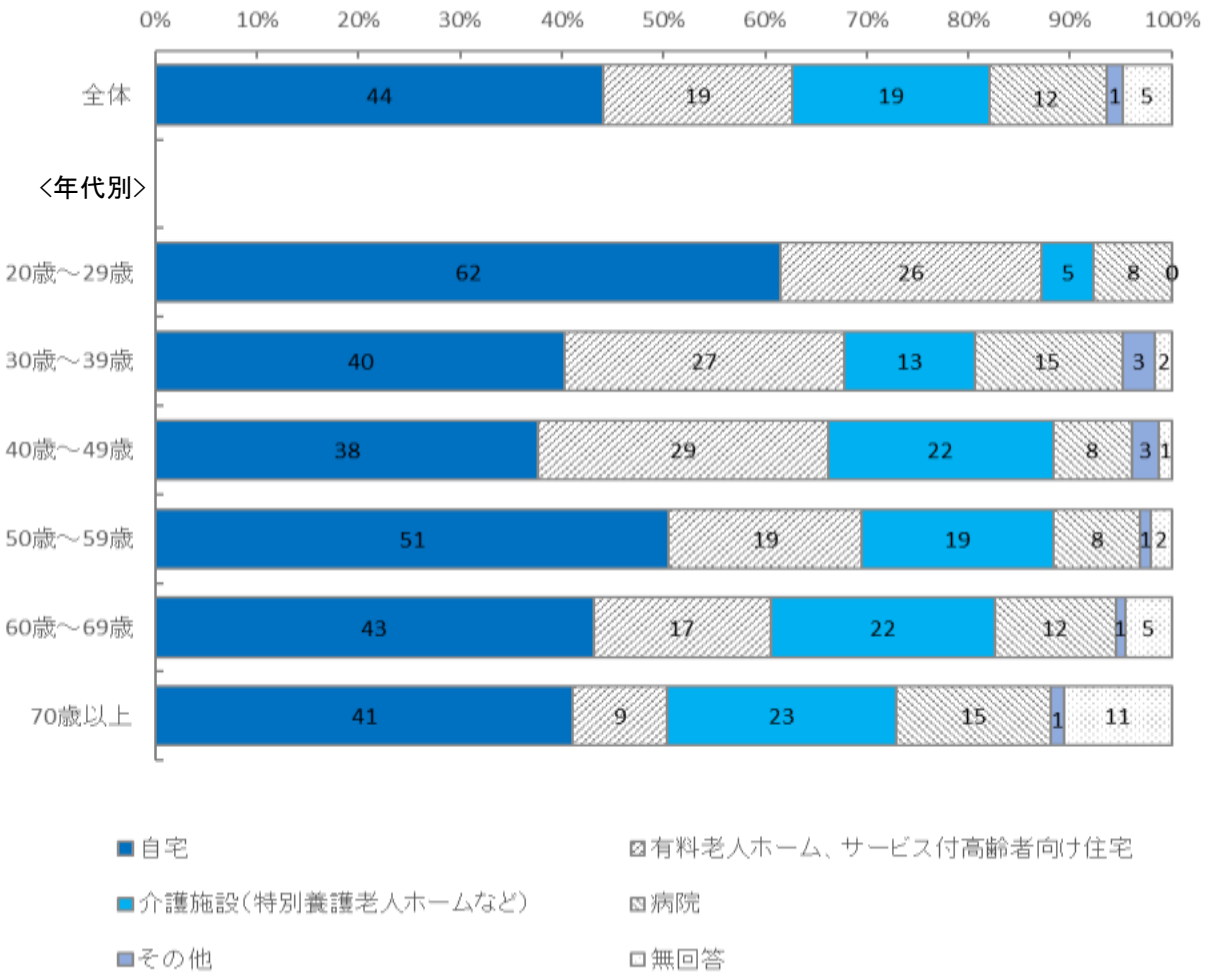
・一方で16%の方が「知らない」と回答しており、言葉だけでなく内容まで知っていただくことも含め、引き続き周知・啓発していく必要があります。

◆◇◆◇◆【在宅医療・在宅介護について】◆◇◆

問13 もしも、あなたが医療と介護が同時に必要な状態（入院の必要はないが、通院するのは困難な状況）になった場合、どこで過ごしたいですか？

	項目	回答数	比率(%)
1	自宅	235	44
2	有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅	100	19
3	介護施設（特別養護老人ホームなど）	103	19
4	病院	62	12
5	その他	8	1
	無回答	26	5
	回答者数	534	

●その他の主な意見
・その時の状況による
・いくつかあてはまる



●自宅で過ごしたい方が4割を超え最も多い

・「自宅」が44%と最も多く、「有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅」及び「介護施設（特別養護老人ホームなど）」がそれぞれ19%と続きます。

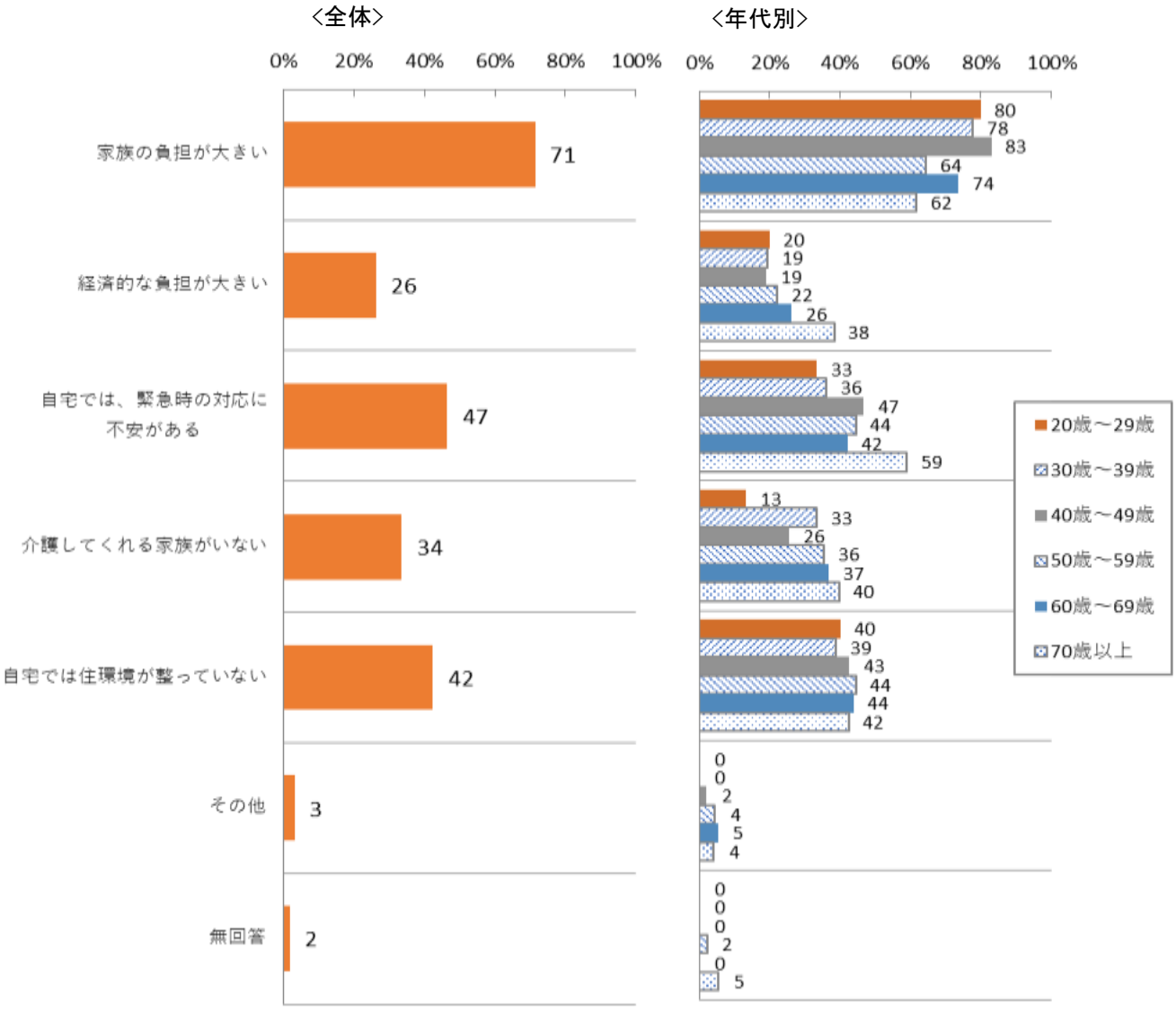
・医療と介護が同時に必要となった場合、いずれの年代も自宅で過ごしたいと考えている方が最も多いという結果になっています。

◆◇◆◇◆【在宅医療・在宅介護について】◆◇◆◇◆

問14　問13で「1　自宅」以外の回答をした方にお聞きします。なぜ、自宅以外で暮らしたいと思いますか？
【複数回答可】

	項目	回答数	比率(%)
1	家族の負担が大きい	195	71
2	経済的な負担が大きい	72	26
3	自宅では、緊急時の対応に不安がある	127	47
4	介護してくれる家族がいない	92	34
5	自宅では住環境が整っていない	116	42
6	その他	9	3
	無回答	5	2
	回答者数	273	

●その他の主な意見
・制度が整っていない
・専門家に任せたい



●自宅以外で暮らしたい理由として「家族の負担が大きい」が7割以上

・医療と介護が同時に必要な状態となった場合に、自宅以外で暮らしたいと回答された理由は「家族の負担が大きい」が71%と最も多く、「自宅では、緊急時の対応に不安がある」が47%、「自宅では住環境が整っていない」が42%と続きます。

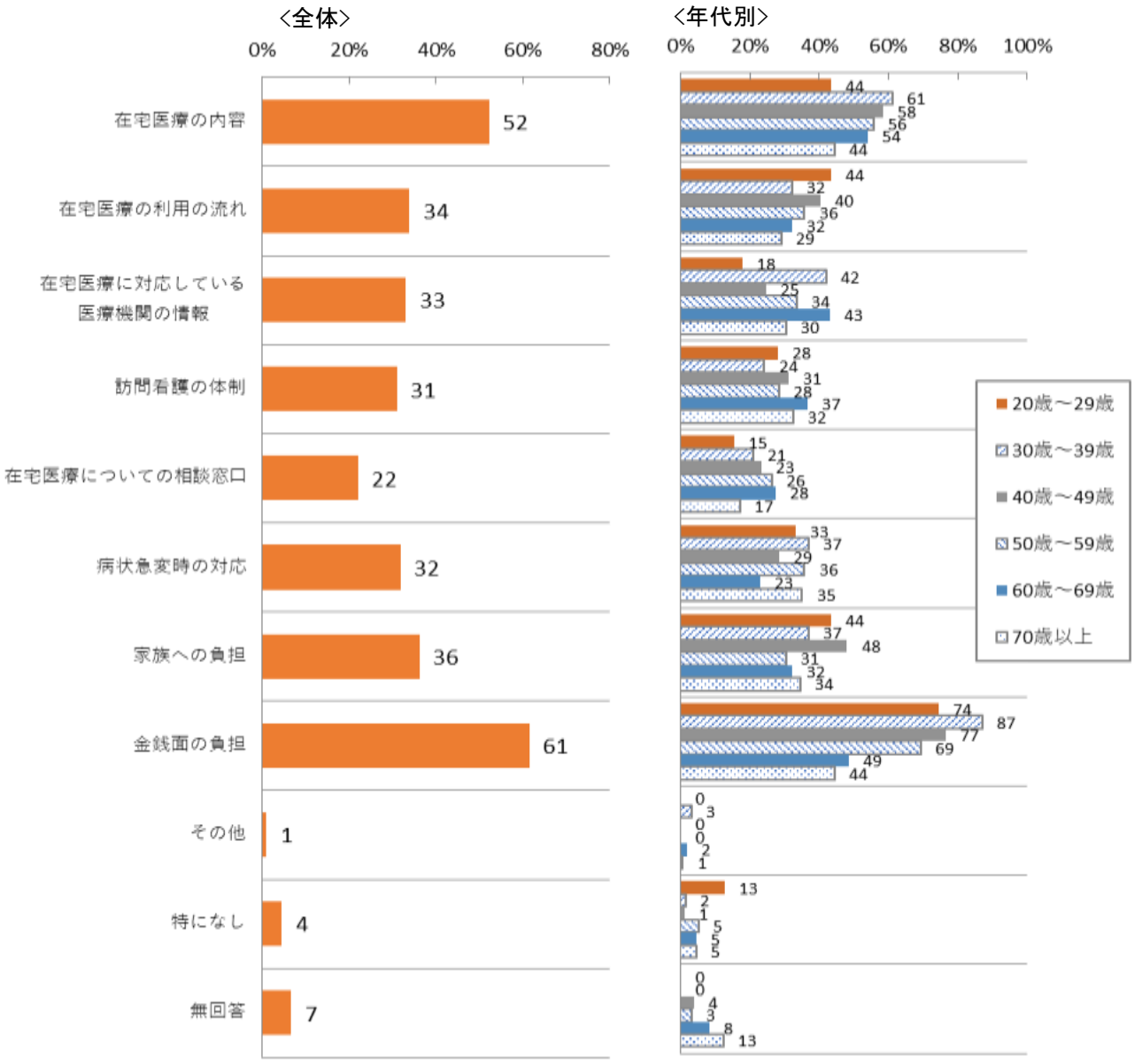
・いずれの年代も「家族の負担が大きい」が最も多く、介護をしてくれる家族への負担を重要視していることが分かりました。

◆◇◆◇◆【在宅医療・在宅介護について】◆◇◆◇◆

問15 あなたが在宅医療を受ける場合、知りたい情報は何ですか？【4つ以内で複数回答可】

	項目	回答数	比率(%)
1	在宅医療の内容	279	52
2	在宅医療の利用の流れ	181	34
3	在宅医療に対応している医療機関の情報	177	33
4	訪問看護の体制	166	31
5	在宅医療についての相談窓口	118	22
6	病状急変時の対応	170	32
7	家族への負担	193	36
8	金銭面の負担	328	61
9	その他	5	1
10	特になし	24	4
	無回答	35	7
	回答者数	534	

●その他の主な意見
・わからない
・担当医の情報



●在宅医療を受ける場合に知りたい情報は「金銭面の負担」が6割以上と最も多い

・「金銭面の負担」が61%と最も多く、「在宅医療の内容」が52%、「家族への負担」が36%と続きます。

・多くの年代で「金銭面の負担」が最も多い結果となっているとともに、問14と関連し、「家族への負担」についての情報が知りたいという方も多くなっています。

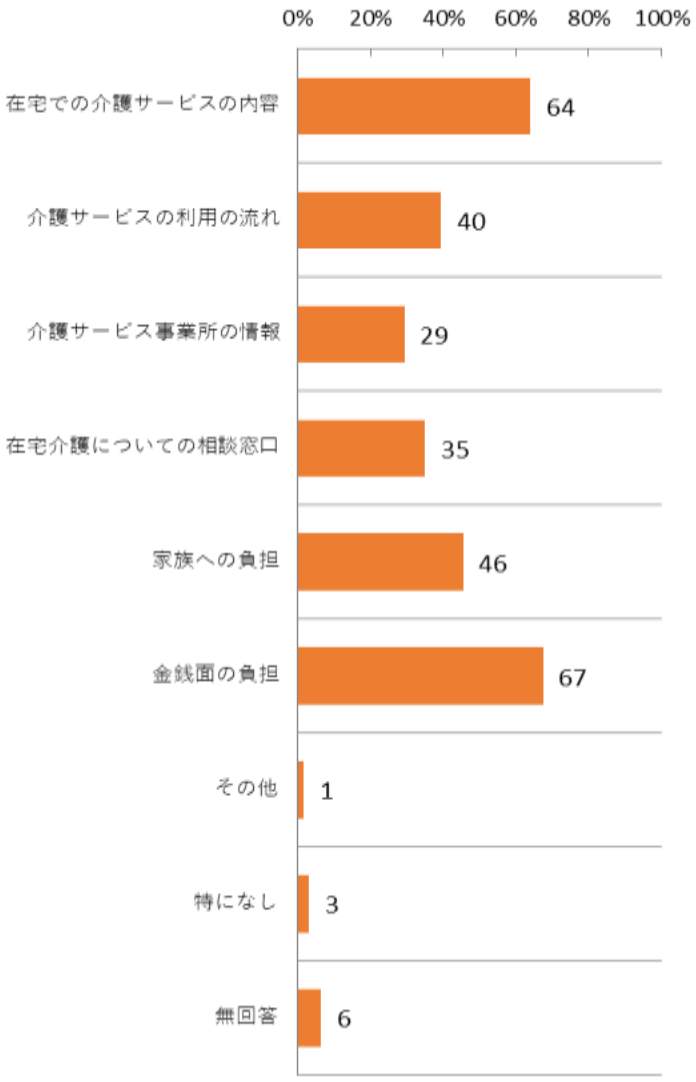
◆◇◆◇◆【在宅医療・在宅介護について】◆◇◆

問16　あなたが在宅介護を受ける場合、知りたい情報は何ですか？【4つ以内で複数回答可】

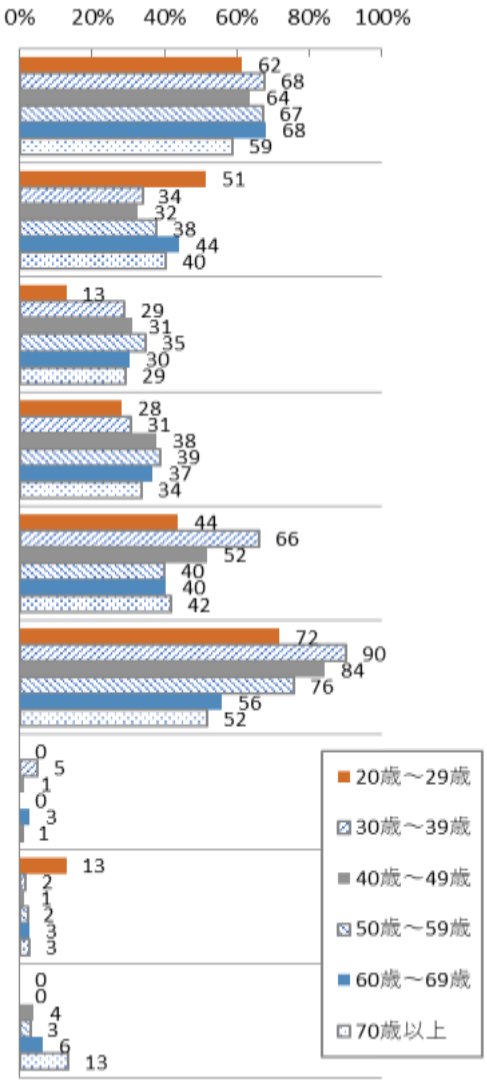
	項目	回答数	比率(%)
1	在宅での介護サービスの内容	342	64
2	介護サービスの利用の流れ	211	40
3	介護サービス事業所の情報	157	29
4	在宅介護についての相談窓口	187	35
5	家族への負担	243	46
6	金銭面の負担	360	67
7	その他	8	1
8	特になし	16	3
	無回答	34	6
	回答者数	534	

●その他の主な意見
・家のリフォームについて
・ペットや車いすなどのレンタル料金・購入について

<全体>



<年代別>

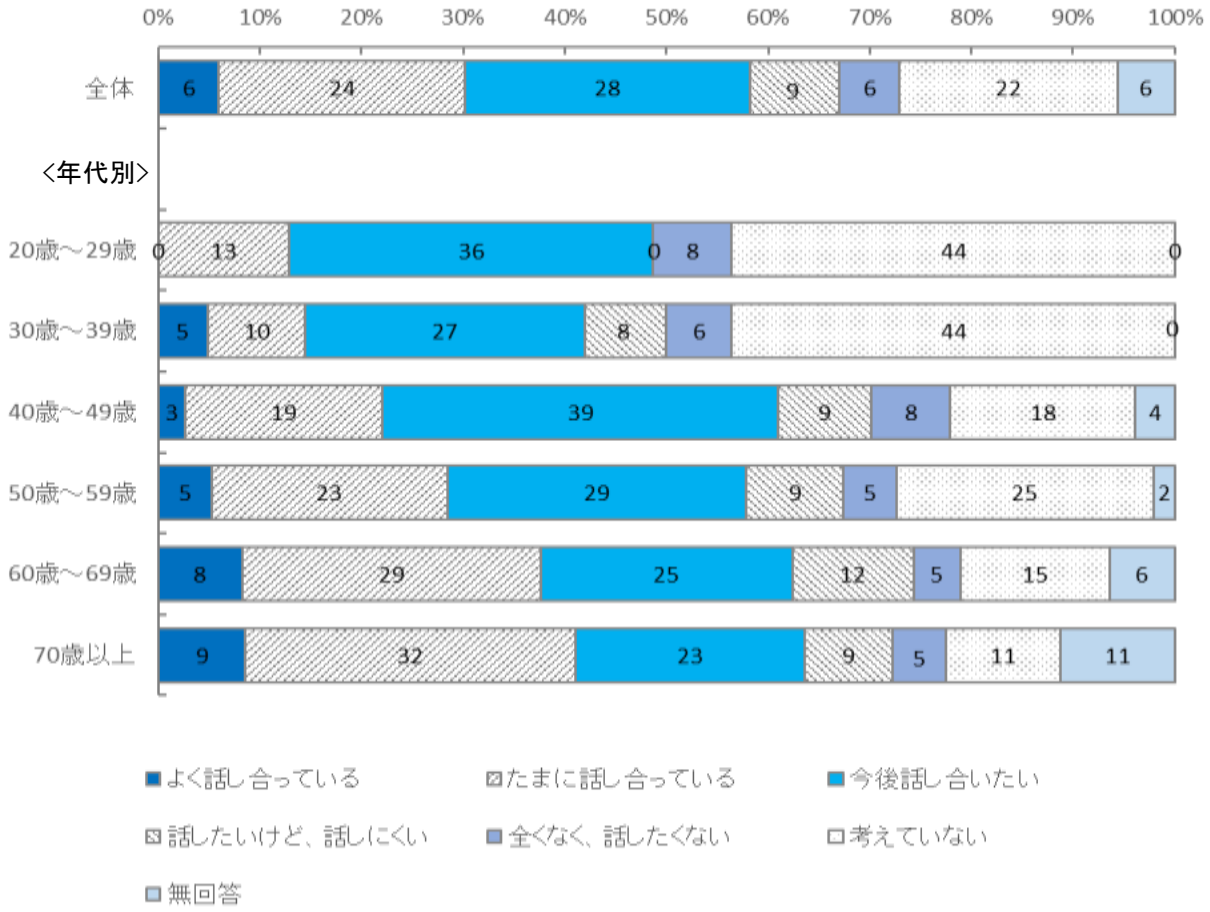


●「金銭面の負担」を知りたい方が6割以上と最も多い
・「金銭面の負担」(67%)が最も多く、「在宅での介護サービスの内容」(64%)、「家族への負担」(46%)と続きます。
・今後も、講演会や地域講座(出前講座)等を通じて、在宅医療や介護に関する情報を幅広くお知らせしていきます。

◆◇◆◇◆【在宅医療・在宅介護について】◆◇◆

問17 あなたは万が一に備えて、人生の最期が近くなった時の医療や介護の希望について、家族や信頼できる人と話し合ったことがありますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	よく話し合っている	32	6
2	たまに話し合っている	129	24
3	今後話し合いたい	150	28
4	話したいけど、話しにくい	47	9
5	全くなく、話したくない	31	6
6	考えていない	115	22
	無回答	30	6
	回答者数	534	



●話し合っている方の割合は3割

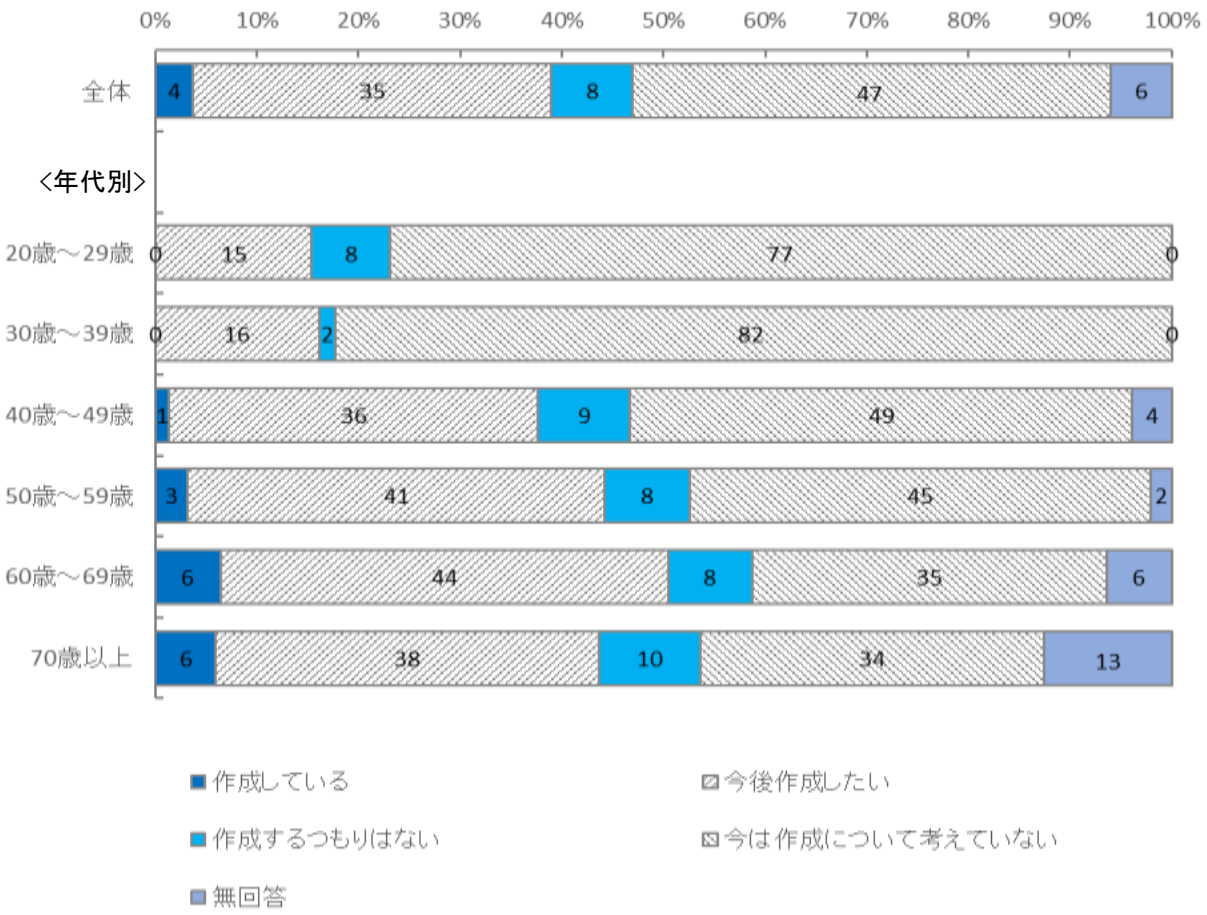
・「よく話し合っている」が6%、「たまに話し合っている」が24%となっており、30%の方がすでに話し合っていると回答されています。また、年代が上がるにつれこの割合は高くなっています。

・28%の方が「今後話し合いたい」と回答されており、話し合いの必要性について認識されているものの、まだそこまでには至っていないという方が約3割を占めていることが分かりました。

◆◇◆◇◆【在宅医療・在宅介護について】◆◇◆

問18 あなたは万が一に備えて、医療や介護、相続などに関する希望をあらかじめ書いておく書面（例えばエンディングノートなど）を作成していますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	作成している	20	4
2	今後作成したい	188	35
3	作成するつもりはない	43	8
4	今は作成について考えていない	251	47
	無回答	32	6
	回答者数	534	



●年代によって書面作成経験や作成意向に違い

・「今は作成について考えていない」が47%と最も多く、「今後作成したい」が35%、「作成するつもりはない」が8%、「すでに作成している」が4%と続きます。

・年代別で見ると、60 歳代以上では「今後作成したい」が最も多い結果になっている一方で、「すでに作成している」の割合が少ないことが分かりました。

・東成区では、万が一の時の医療や介護について、ご自身とご家族等が話し合っていただき、その希望を書面で残していただくための手引き（「東成区版ACPの手引き」）を各専門職のご協力のもと作成しました。

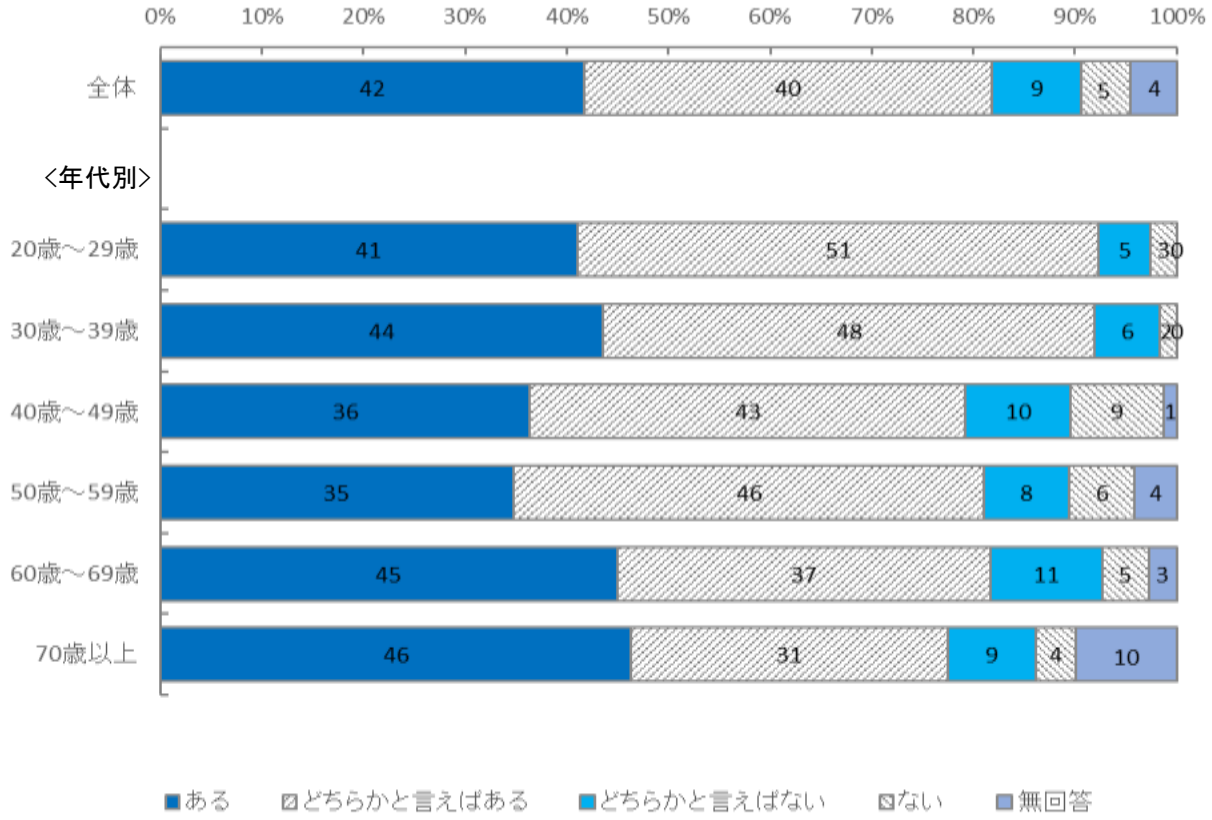
・今後も、この手引きがご家族等との話し合いのきっかけとなるよう、講演会や地域講座（出前講座）など様々な機会を通じて啓発に努めます。

◆◇◆◇◆【健康づくりについて】◆◇◆◇◆

東成区では、「健康寿命を延伸するため、区民が主体的、継続的に健康づくりに取り組める環境づくりを推進する」ことを目的に、①小中学校での食育講座、②特定健診受診率向上、③介護予防事業として「いきいき百歳体操」の普及啓発・継続支援などの取組みを行っています。

問19 あなたは、健康づくりに興味がありますか。

	項目	回答数	比率(%)
1	ある	223	42
2	どちらかと言えばある	214	40
3	どちらかと言えばない	47	9
4	ない	26	5
	無回答	24	4
	回答者数	534	



●健康づくりに興味を持つ者の割合が82%

・各年代別では、20歳代～30歳代では90%以上、40歳代～60歳代、70歳以上では80%前後の方が、健康づくりに興味を持っています。

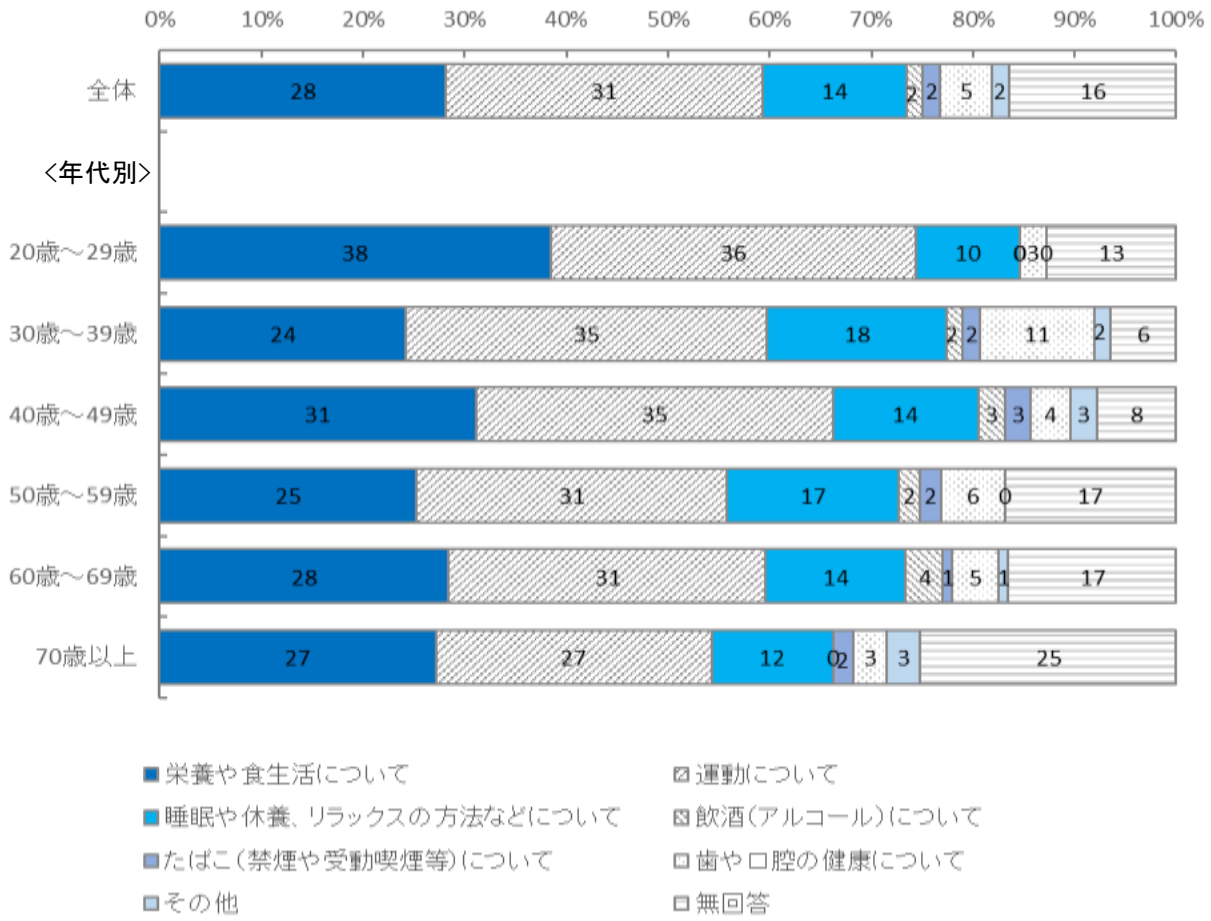
・引き続き、区民が主体的、継続的に健康づくりに関心を持ち、生活習慣の改善や病気の予防、運動の実践等に取り組めるような啓発に努めます。

◆◇◆◇◆【健康づくりについて】◆◇◆◇◆

問20（問19で、3や4の「健康づくりに興味がない」と回答された方もできるだけ、ご協力ください。）
“健康づくり”に関して興味のあるものを1つ選んでください。

	項目	回答数	比率(%)
1	栄養や食生活について	150	28
2	運動について	167	31
3	睡眠や休養、リラックスの方法などについて	75	14
4	飲酒（アルコール）について	9	2
5	たばこ（禁煙や受動喫煙等）について	9	2
6	歯や口腔の健康について	27	5
7	その他	9	2
	無回答	88	16
	回答者数	534	

●その他の主な意見
・認知症予防について



●健康づくりに関して興味のあることは、「栄養や食生活」が28%、「運動」についてが31%となっている
・栄養・食生活では、20歳代で最も多く38%、次いで40歳代が31%が興味を持っています。運動では20歳代で36%、30歳から40歳代では35%、50歳代以上は約30%が興味を持っています。
・健康づくりに関して、「栄養や食生活」「運動」に興味がある方が多いことから、正しい知識の普及啓発や、区民が主体的、継続的に健康づくりに取り組むことができる環境づくりに取り組みます。

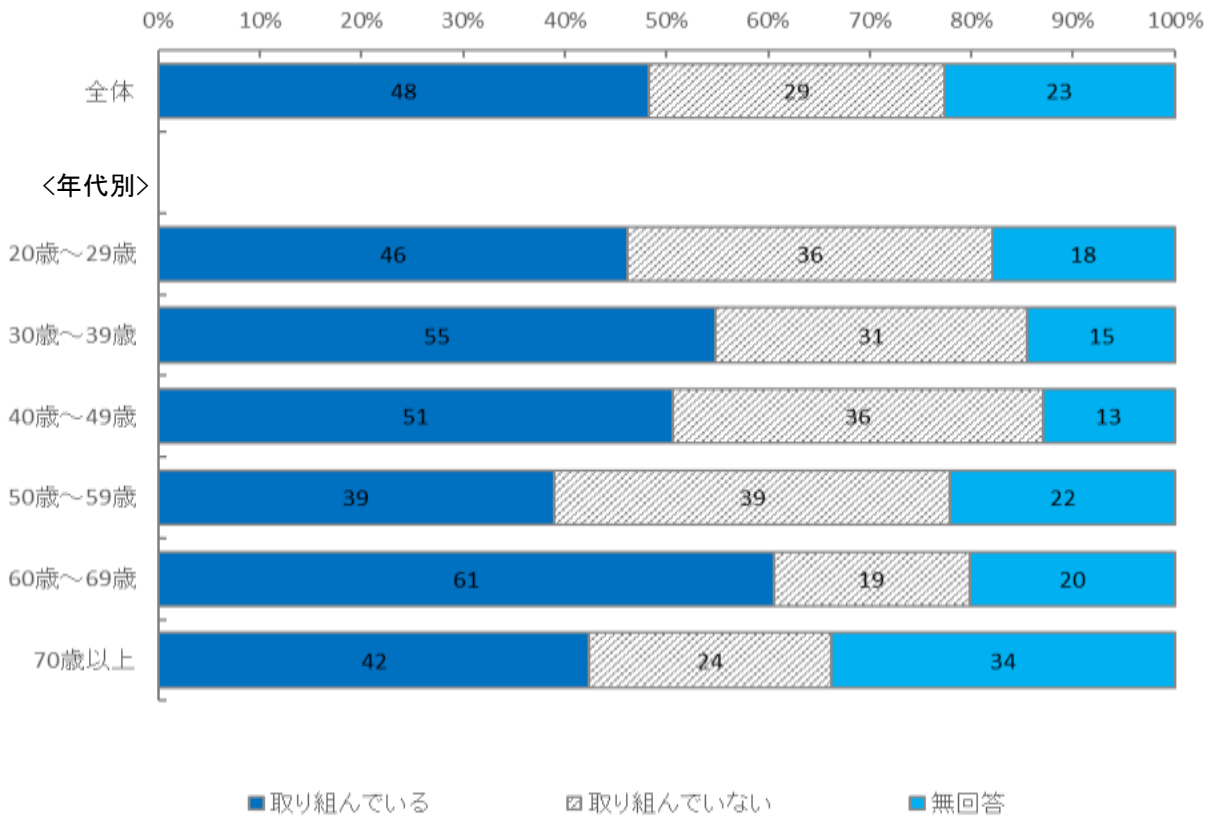
◆◇◆◇◆【健康づくりについて】◆◇◆◇◆

問21 問20で回答された、興味のある健康づくりに関して、何か取り組まれていますか？
それはどのような内容ですか？
または取り組まれていない場合（取り組めていない場合）は取り組みにくい要因が何かあれば、教えてください。

	項目	回答数	比率(%)
1	取り組んでいる	258	48
2	取り組んでいない	155	29
	無回答	121	23
	回答者数	534	

●主な取組み内容
・なるべく歩くようにする
・ジムやヨガに通う
・食生活に気を配る　など

●主な取り組みにくい要因
・仕事や育児に忙しく時間がない
・自分に合った方法が見つけにくい
・体が不自由なため　など



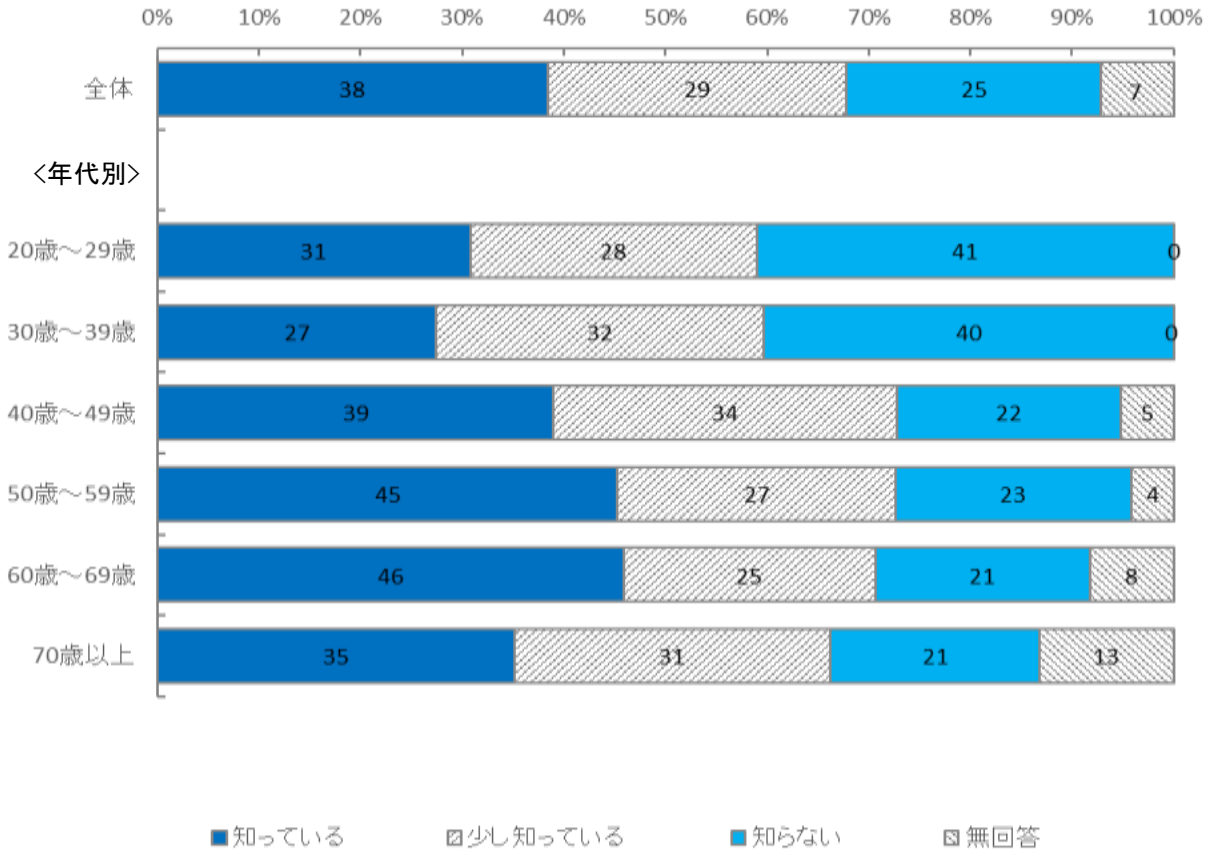
●健康づくりに取り組んでいる者の割合が48%、取り組んでいない者の割合が29%
・健康づくりに、60歳代で61%、20歳から40歳代では50%前後割合の方が取り組んでいます。
・各年代に応じた生活習慣の改善や運動の実践など、地域でも取り組んでもらえるような環境づくりを推進します。

◆◇◆◇◆【まちづくりについて】◆◇◆◇◆

東成区は、戦後の高度経済成長とともに製造業を中心としたモノづくりで発展してきました。そして現在も、優れた技術を持った企業等が数多く存在します。

問22 あなたは、東成区に製造業を中心とした大小さまざまな企業があることを知っていますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	知っている	205	38
2	少し知っている	157	29
3	知らない	134	25
	無回答	38	7
	回答者数	534	



●6割以上の方が製造業を中心とした大小さまざまな企業があることを知っている

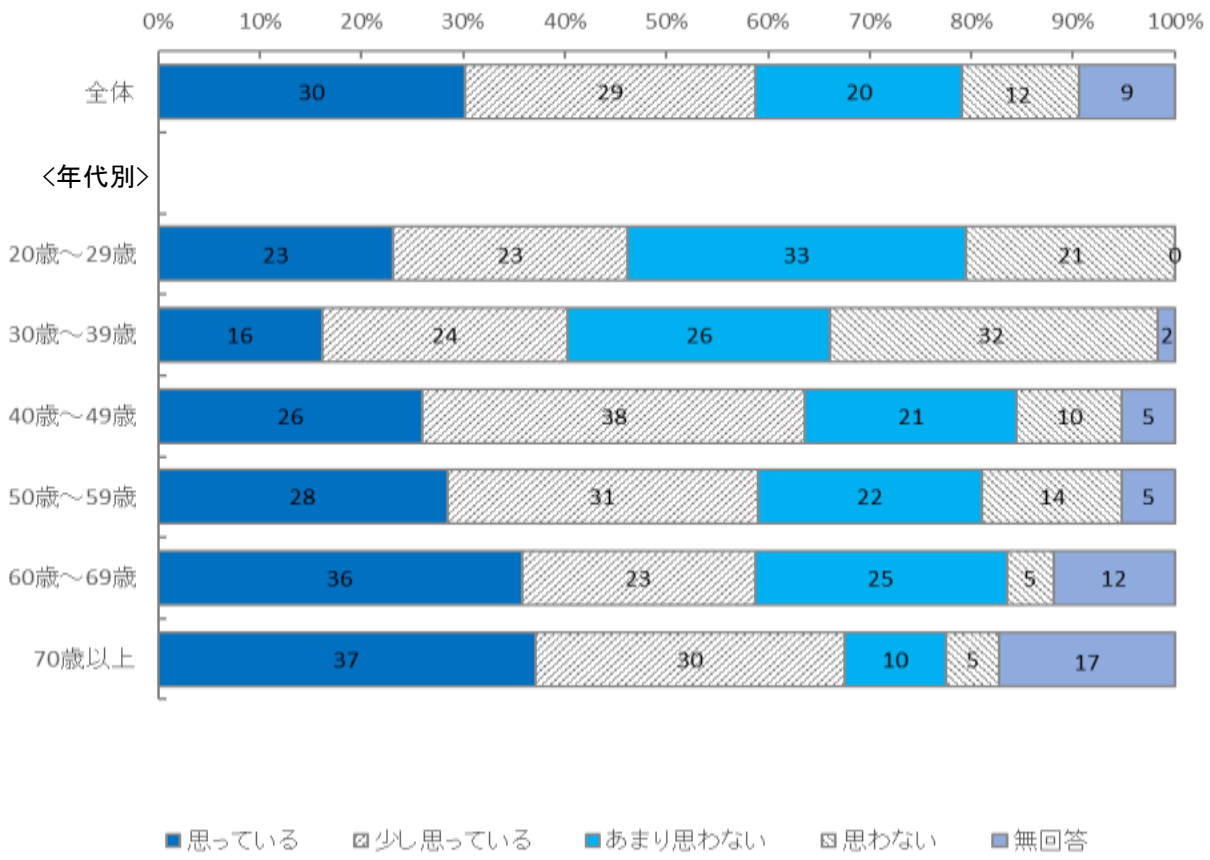
・東成区に製造業を中心とした大小さまざまな企業があることを「知っている」が38%、「少し知っている」が29%、合わせて67%となりました。

・東成区には、製造業を中心とした大小さまざまな企業が数多く存在することを、広報紙や区ホームページ等を通じて、引き続き情報発信に取り組んでいきます。

◆◇◆◇◆【まちづくりについて】◆◇◆◇◆

問23 あなたは、東成区が「モノづくりのまち」である事を誇りに思っていますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	思っている	161	30
2	少し思っている	153	29
3	あまり思わない	108	20
4	思わない	62	12
	無回答	50	9
	回答者数	534	



●約6割の方が「モノづくりのまち」である事を誇りに思っている

・東成区が「モノづくりのまち」である事を誇りに「思っている」が30%、「少し思っている」が29%、合わせて59%となりました。

・年代別で見ると、20歳代・30歳代では、「思っている」、「少し思っている」を合わせた割合が50%未満にとどまっています。

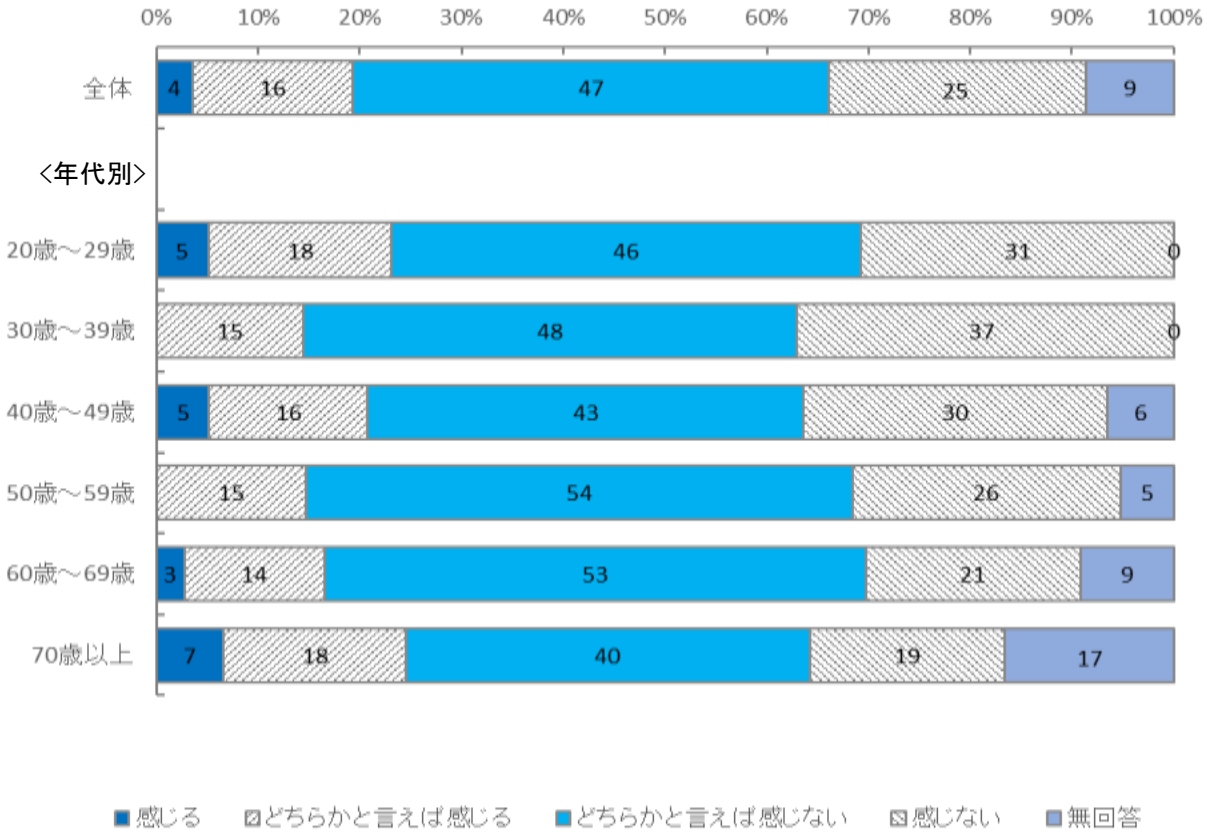
・東成区では地域資源である「モノづくり」にスポットを当てた様々な取り組みを行っており、広報紙や区ホームページ、SNS等を活用した情報発信に取り組んでいきます。

◆◇◆◇◆【まちづくりについて】◆◇◆◇◆

東成区は、まちの魅力を高め、にぎわいのあるまちづくりを推進するため、マルチパートナーシップによる課題への取組みを推進するとともに、具体的なまちづくりに関する活動を知ってもらうよう、情報発信を行っています。

問24 あなたは、区役所の取組みを通じて、企業・団体等が相互連携して、課題への取組みが推進されていると感じますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	感じる	19	4
2	どちらかと言えば感じる	84	16
3	どちらかと言えば感じない	250	47
4	感じない	135	25
	無回答	46	9
	回答者数	534	



●区役所の取組みを通じて、2割の方が課題への取組みが推進されていると実感

・区役所の取組みを通じて、企業・団体等が相互連携して、課題への取組みが推進されていると「感じる」が4%、「どちらかと言えば感じる」が16%、合わせて20%にとどまりました。

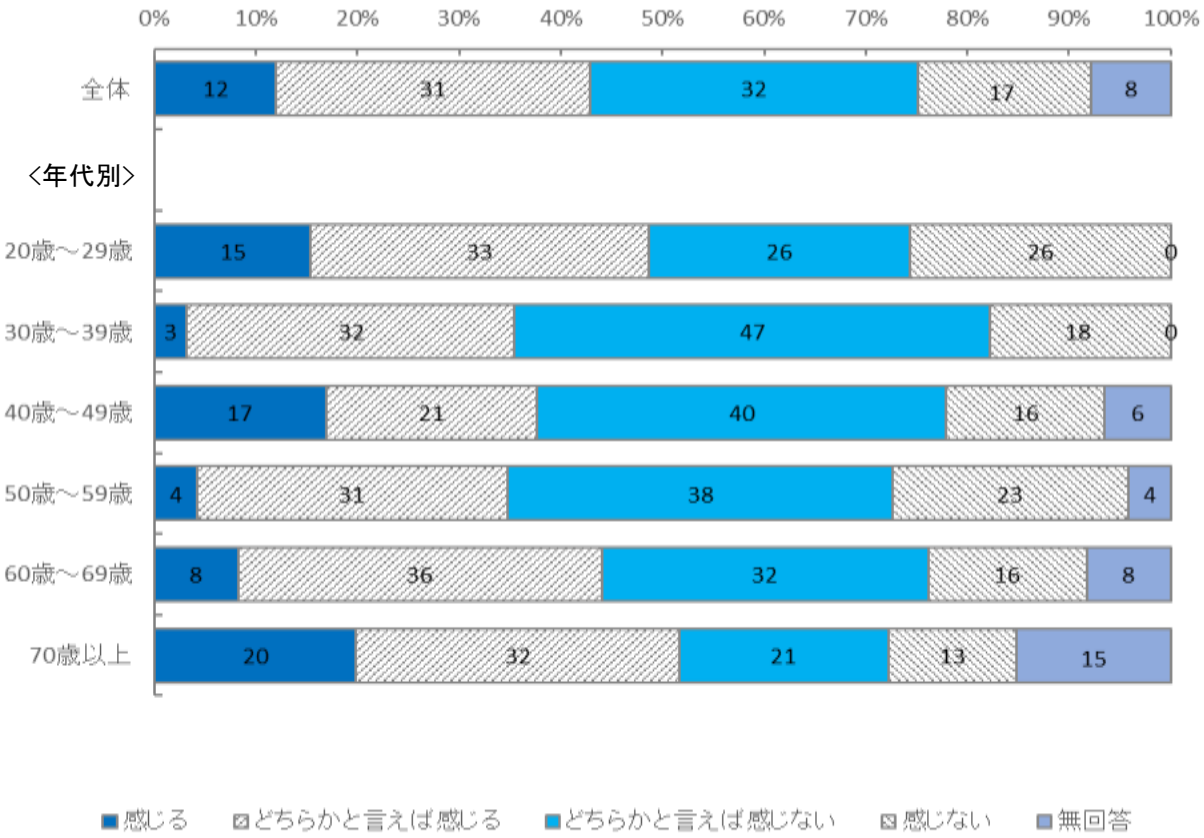
・東成区では、「ひがしなり企業区民連携フォーラム」などマルチパートナーシップによるまちづくりを推進しており、具体的なまちづくりの活動を知ってもらえるよう、広報紙や区ホームページ等を通じて、引き続き情報発信に取り組んでいきます。

◆◇◆◇◆【まちづくりについて】◆◇◆◇◆

東成区では、たくさんの緑化ボランティアの方が、花苗を育成し、まちの景観美化に取り組んでいます。こうした緑化活動が、住民同士のつながりや交流を深める機会となっています。

問25 区内の緑化ボランティアの活動により、景観美化が進められていると感じますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	感じる	64	12
2	どちらかと言えば感じる	165	31
3	どちらかと言えば感じない	172	32
4	感じない	91	17
	無回答	42	8
	回答者数	534	



●4割以上の方が緑化ボランティアの活動により、景観美化が進められていると実感

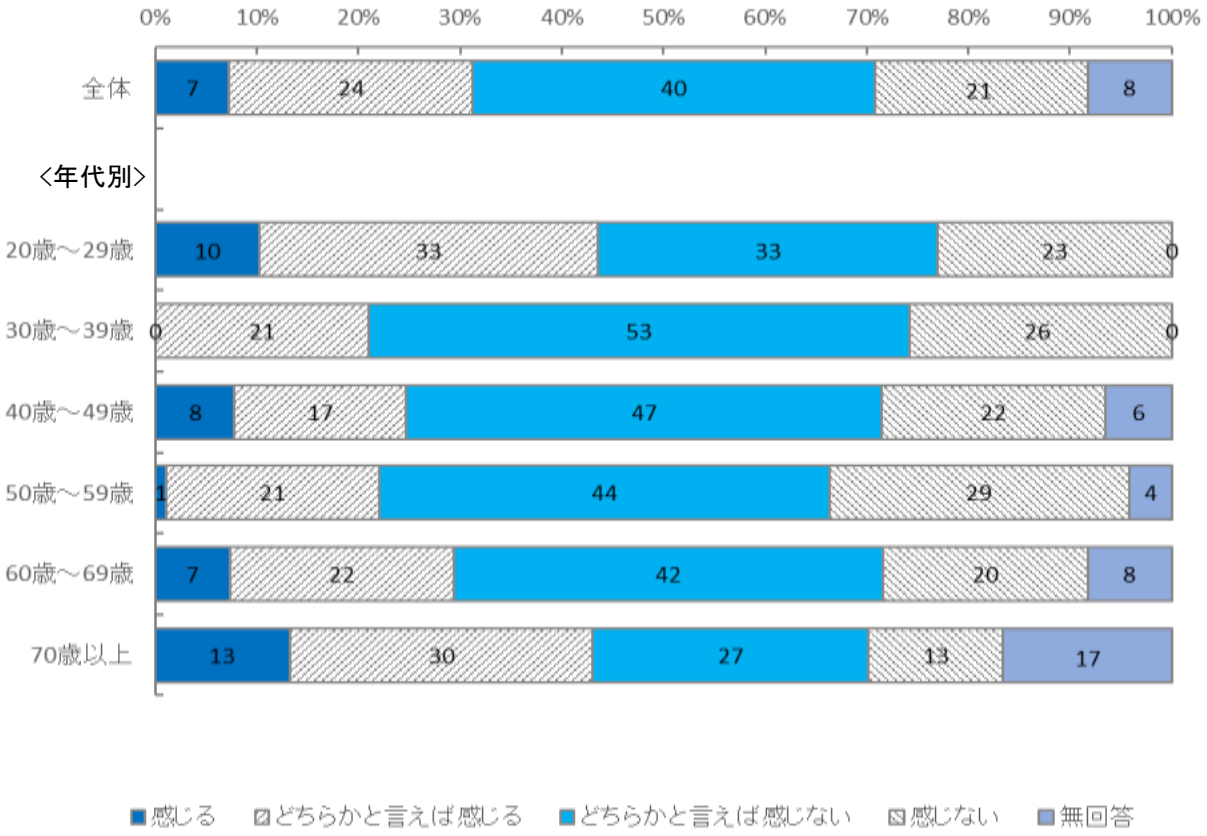
・区内の緑化ボランティアの活動により、景観美化が進められていると「感じる」が12%、「どちらかと言えば感じる」が31%、合わせて43%にとどまりました。

・区内のたくさんの緑化ボランティアの方が、花苗を育成し、まちの景観美化に取り組んでいます。多くの方に知ってもらえるよう、広報紙や区ホームページ等を通じて引き続き情報発信に取り組んでいきます。

◆◇◆◇◆【まちづくりについて】◆◇◆◇◆

問26 区内の緑化ボランティアの活動を通じて、地域の交流が図られていると感じますか？

	項目	回答数	比率(%)
1	感じる	39	7
2	どちらかと言えば感じる	128	24
3	どちらかと言えば感じない	211	40
4	感じない	112	21
	無回答	44	8
	回答者数	534	



●緑化ボランティアの活動を通じて、約3割の方が地域の交流が図られていると実感

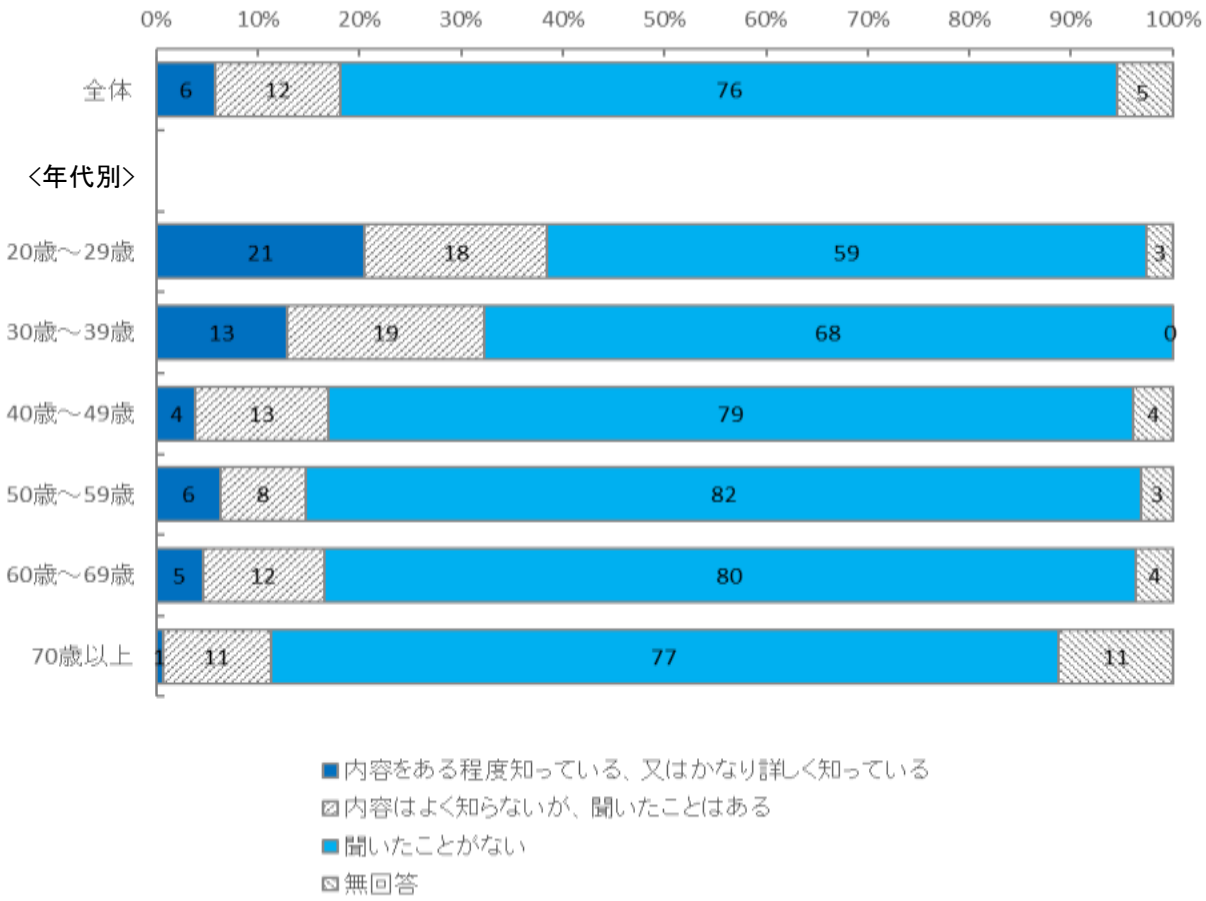
・区内の緑化ボランティアの活動を通じて、地域の交流が図られていると「感じる」が7%、「どちらと言えば感じる」が24%、合わせて31%にとどまりました。

・たくさんの方々が、区内の緑化ボランティア活動を通じて交流を深めておられます。地域の交流の活性化につながるよう、区内の緑化ボランティア活動について、広報紙や区ホームページ等を通じて引き続き情報発信に取り組んでいきます。

◆◇◆◇◆【SDGs（エス・ディー・ジーズ）について】◆◇◆◇◆

問27 あなたはSDGs（エス・ディー・ジーズ、持続可能な開発目標）という言葉を聞いたことがありますか。

	項目	回答数	比率(%)
1	内容をある程度知っている、又はかなり詳しく知っている	31	6
2	内容はよく知らないが、聞いたことはある	66	12
3	聞いたことがない	408	76
	無回答	29	5
	回答者数	534	



●SDGsの認知度は2割弱にとどまる

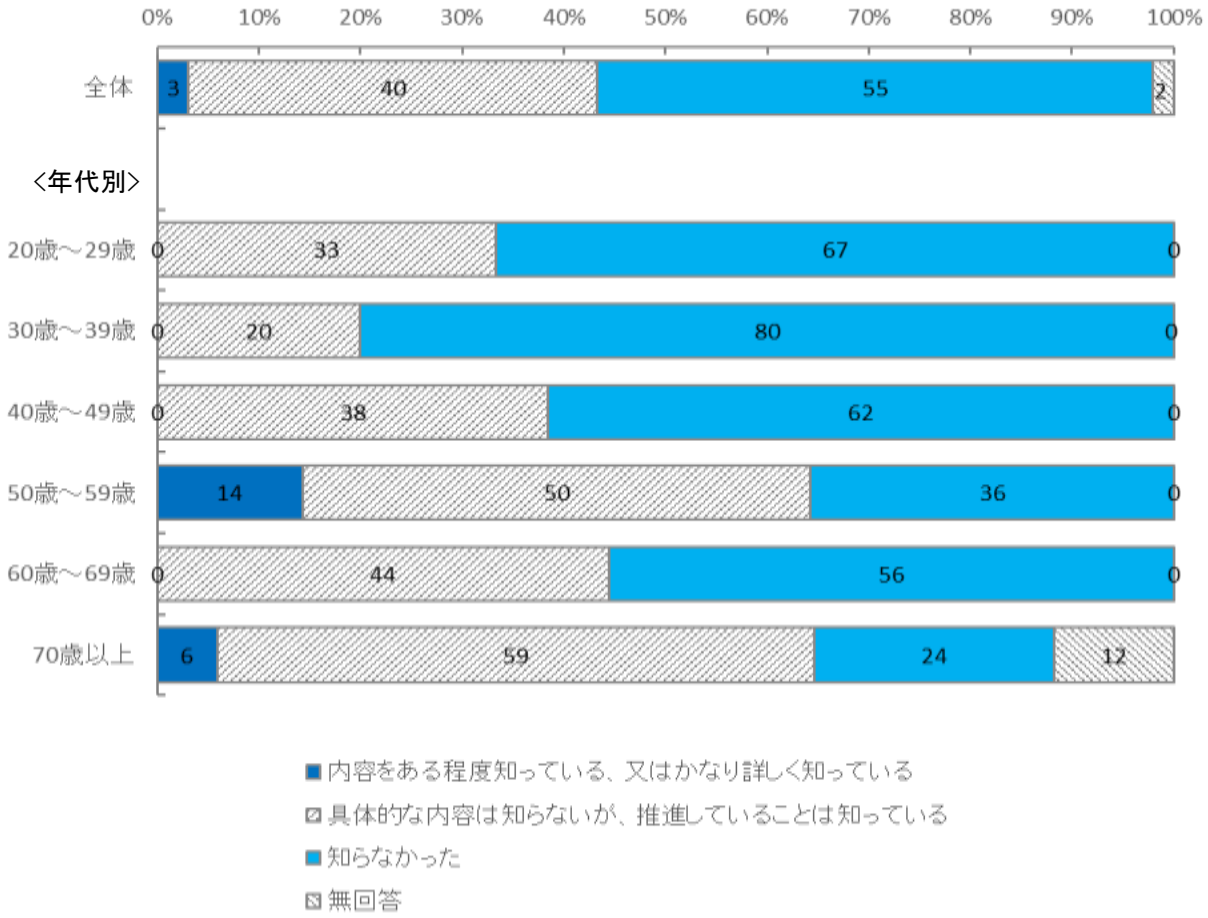
・SDGsという言葉を聞いたことのある方の割合が最も高いのは、20歳代の39%となりました。

・年代が上がるにつれ、SDGsの認知度が低くなる傾向にあります。

◆◇◆◇◆【SDGs（エス・ディー・ジーズ）について】◆◇◆◇◆

問28 問27で「１　内容をある程度知っている、又はかなり詳しく知っている」および「２　内容はよく知らないが、聞いたことはある」と回答した方にお聞きします。
東成区は区政全般にわたりSDGsへの取り組みを推進していますが、あなたはそのことを知っていますか。

	項目	回答数	比率(%)
1	内容をある程度知っている、又はかなり詳しく知っている	3	3
2	具体的な内容は知らないが、推進していることは知っている	39	40
3	知らなかった	53	55
	無回答	2	2
	回答者数	97	

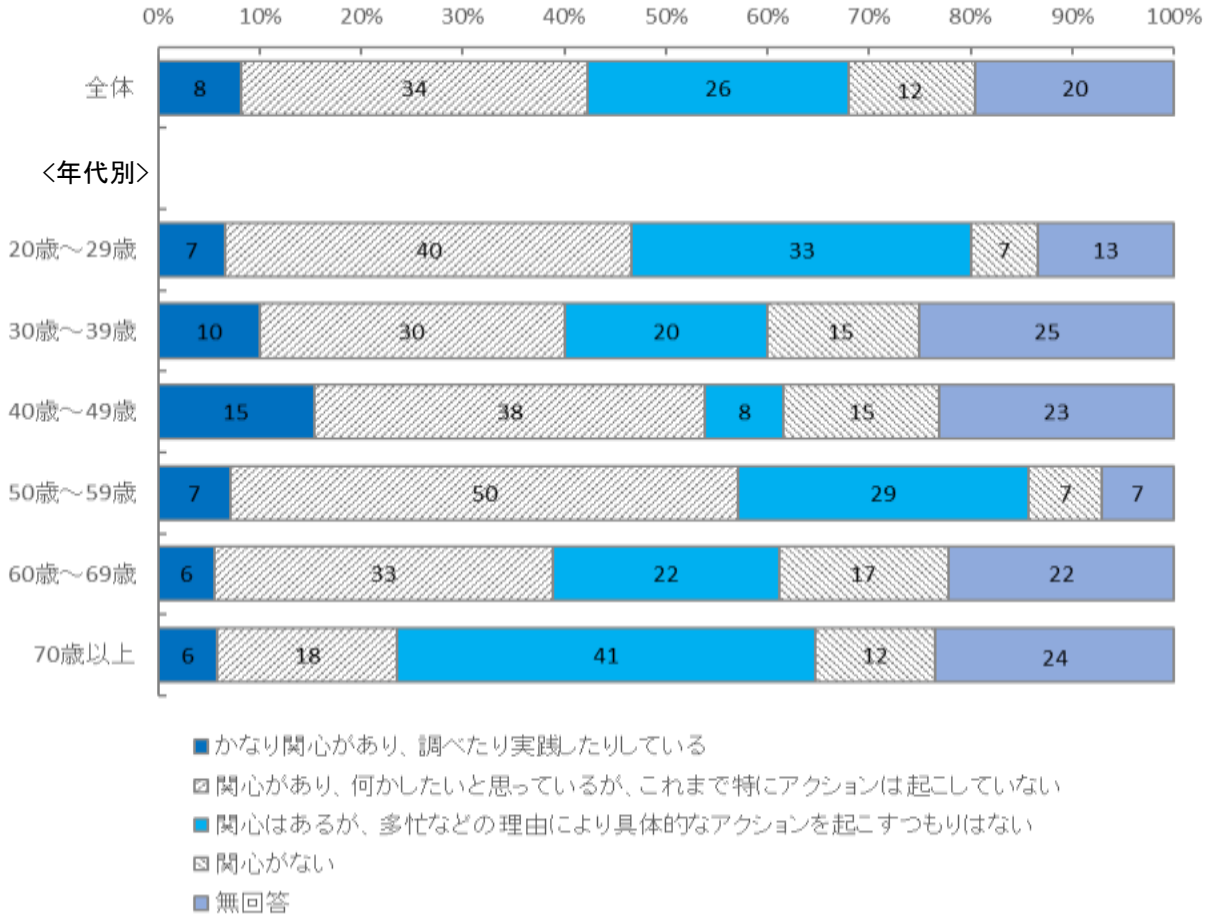


●SDGsに関する東成区の取組みの認知度は世代間でばらつきあり。幅広い世代への周知が必要
・20歳代・30歳代は、SDGsの認知度が比較的高い傾向にありますが、東成区の取組みについては他の世代より認識されていないことが分かります。
・引き続き広報紙や区ホームページ等を通じて、SDGsの取組みについて発信していきます。

◆◇◆◇◆【SDGs（エス・ディー・ジーズ）について】◆◇◆◇◆

問29 問27で「１　内容をある程度知っている、又はかなり詳しく知っている」および「２　内容はよく知らないが、聞いたことはある」と回答した方にお聞きします。
あなた自身はSDGsに関心がありますか。

	項目	回答数	比率(%)
1	かなり関心があり、調べたり実践したりしている	8	8
2	関心があり、何かしたいと思っているが、これまで特にアクションは起こしていない	33	34
3	関心はあるが、多忙などの理由により具体的なアクションを起こすつもりはない	25	26
4	関心がない	12	12
	無回答	19	20
	回答者数	97	



●SDGsという言葉を知っている方のうち、8割がSDGsに関心がある

・SDGsという言葉を知っている方のうち、8割がSDGsに関心がありますが、調べたり実践したりしている方の割合は1割弱にとどまりました。一方、何かしたいと思っているがこれまでアクションを起こしていない方が3割強でした。
・多くの方がSDGsのアクションを起こせるよう、取組みやすい環境づくりを進めてまいります。

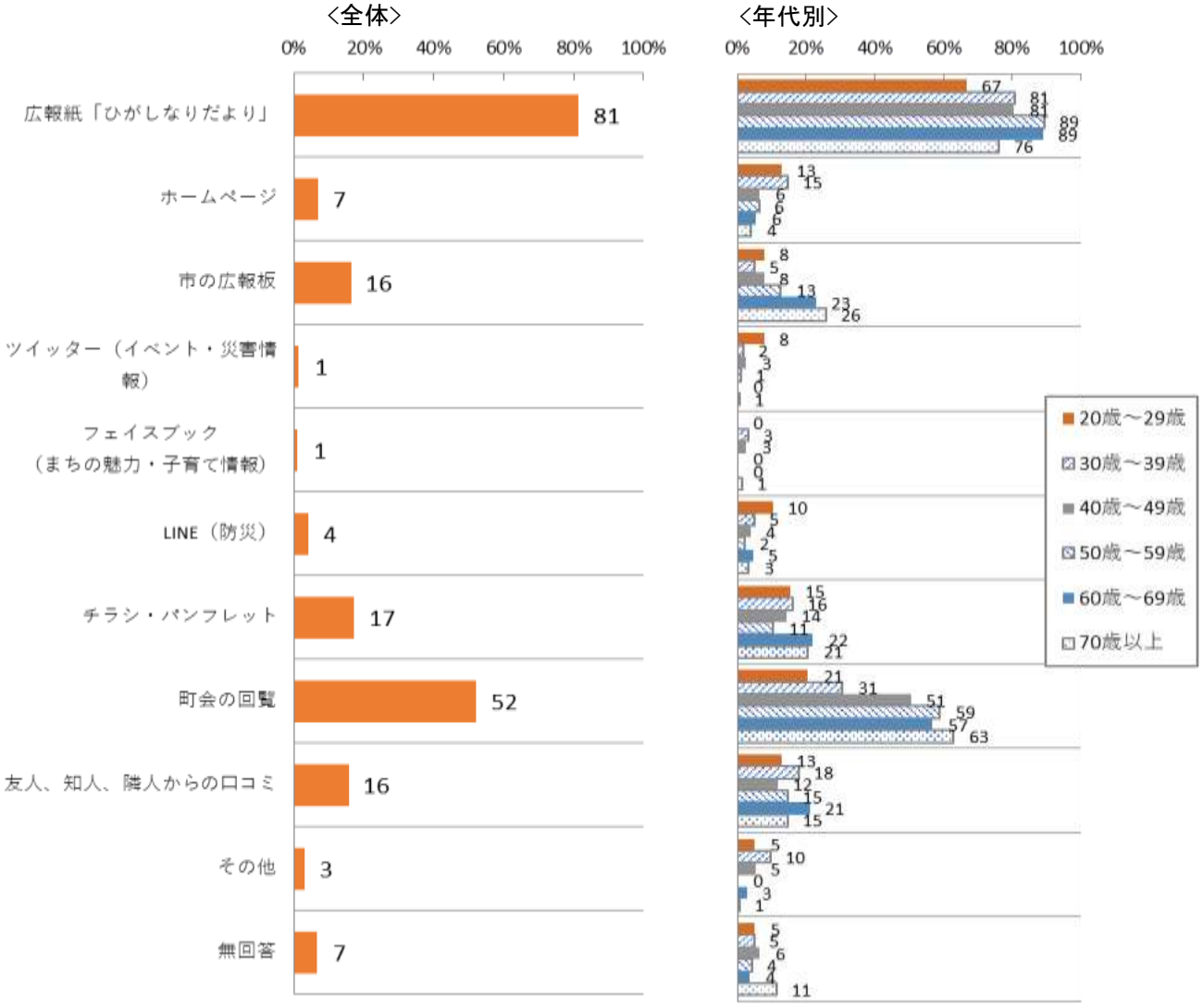
◆◇◆◇◆【広報について】◆◇◆◇◆

東成区では、区政に関する情報が区民全体に届けられるよう様々な広報媒体を活用し、わかりやすく魅力的な広報に努めています。

問30 東成区からの情報をどのような媒体から入手していますか？【6つ以内で複数回答可】

	項目	回答数	比率(%)
1	広報紙「ひがしなりだより」	435	81
2	ホームページ	37	7
3	市の広報板	88	16
4	ツイッター（イベント・災害情報）	8	1
5	フェイスブック（まちの魅力・子育て情報）	6	1
6	LINE（防災）	22	4
7	チラシ・パンフレット	92	17
8	町会の回覧	279	52
9	友人、知人、隣人からの口コミ	84	16
10	その他	16	3
	無回答	36	7
	回答者数	534	

●その他の主な意見
- 区役所の掲示など
- 警察の安まちメール
- 地域活動や区の青少年指導員



●情報を入手する媒体としては広報紙「ひがしなりだより」（81%）と町会の回覧（52%）が多い

・広報紙のほか町会の回覧、チラシ・パンフレット等の紙媒体から情報を入手されている方が多く、若い世代の方ほどホームページを利用される傾向があります。

・今後も引き続き魅力ある広報紙作りに取り組むとともに、情報を多く掲載でき、リアルタイムな発信に優れたホームページ等さまざまな媒体を通じての効果的な情報発信に努めます。

自由意見欄のご意見等

※ご意見やご要望をわかりやすく掲載するために、一部抜粋や修正を行っています。

＜防犯について＞

まだ暗い場所などがあるので、街灯をもう少し取り付けて欲しい。

安パトチーム、見守り隊の方々には感謝しています。これからも、子ども達が安心して過ごせる地域であってほしいです。

自転車の交通マナーが悪い方が多いです。特に商店街の自転車通行をきびしく取り締まって欲しいです。

＜防災について＞

災害時、地域での助け合いが重要だと思います。近隣同士知り合う機会が充実していればと思います。

防災無線が聞こえません。サイレンのみで不安しかないです。まず大切な事を放送等で周知徹底すべきです。

＜まちづくりについて＞

東成区の活動について、特に防犯や地域活動をされている方の高齢化が目立ちます。若い世代への取り組みをお願いします。

＜地域福祉について＞

個人としては地域にたずさわってこなかったので、どんな催し、行事が行われているのか全然知らなかった。子ども見守り隊等、積極的に参加するよう意識を変えていきたい。

もっと身近に福祉への理解と身体が不自由な人に対しての助け合いなどの取り組みをして欲しい。

＜在宅医療・介護について＞

独居老人の方の訪問等取り組んで下さい。例えばヤクルト無料配布で安否確認などです。老々介護の介護者の相談窓口をひがしなりだよりに載せてほしい。

＜健康づくりについて＞

・予防医療、健康寿命延伸はもっと進めてほしい。

＜広報について＞

高齢者にもわかりやすい情報伝達をお願いしたい。

アンケート内容の中で知らなかったこともありましたので、もっと区民が身近に感じられるように情報を発信して頂きたいです

掲載しているものの他にもたくさんのご意見等をいただいております。ご協力ありがとうございました。
いただきましたご意見等を参考にさせていただき、東成区政に活かしてまいります。

区民アンケートに関しまして、ご意見やご不明な点等がございましたら、
下記の連絡先までお問合せください。
【お問合せ先】東成区役所総務課（総合企画担当）　℡：06-6977-9683



東成区の情報はこちらでも発信してます！

LINE（防災）　Twitter　facebook（まちの魅力）　facebook（子育て）